



おかげさま

原中学校便り R3.12.24
No.13 文責 古清水 巖

2学期を終えて

無事に2学期終業の時を迎えることができました。これも、生徒の皆さんが日々の生活を普段より頑張ってくれていたりと、保護者・地域の皆さんにお支えいただいていたおかげと感謝します。

「他への思いやり」について、2学期の始業式に話をさせてもらいました。生徒の皆さんは、それをしっかりと考え、生活できていたように思います。

合唱祭開催

素敵な歌声が響く大成功となった合唱祭を、昨日開催しました。

開催に当たっては、昨年同様に学年毎分散しての開催を計画していました。しかし、新型コロナウイルス感染症への感染リスクが少なくなったこともあり、全校が一同に介しての開催を決断し、当日を迎えることができました。

残念ながら、来賓不在、保護者の皆さんにもオンライン配信での視聴をお願いせざるを得ない状況でしたが、一人ひとり自分が持てる力を発揮しようとしてくれました。

講師は昨年度に引き続き、金沢小学校長の内藤恵理子先生（長野県音楽教育学会南信ブロック長、諏訪音楽教育研究会長）をお願いをしました。

審査では、「順位はつけられませんね。しかし、強いて言えば・・・」そのような話をする中で決定し、終業式の中で発表をしました。賞を取るために頑張った部分もあるでしょうが、クラスでまとまった活動にしていこうと練習を積み重ねた日々、時間の価値は、賞よりも価値のあるものであることを分かってほしいと思います。

内藤先生からは、本番で素敵な歌声を緊張しないで発揮するためには、「ここ頑張ったよ」「工夫したよ」と、聞いている人に伝えようとすれば良いとのこと。表現をする意味を改めて感じることができました。



写真は3年生 伴奏の方写真がなくてすみません

年末年始休業の過ごし方

長い2学期が終了し、明日から年末年始休業を迎えます。心身をゆっくりと休めてほしいと思います。

8月19日からスタートした2学期。感染症への対応から、中止や延期を余儀なくされてしまった行事や活動もありました。そんな中でも、生徒の皆さんはできることをしっかりとやろうと、頑張っていた姿が印象的でした。

生徒会最大行事であるもみの木祭、期日も場所も変更された3年生の修学旅行など、充実した行事であったと思います。一緒にいる仲間がいるからこそ、楽しめたという人も多いのではないのでしょうか。もちろん、行事以外にも日々の生活を充実させてくれました。

そんな頑張った日々を送ると、何らかの疲れがたまるものです。この休みは、2学期の思い出や新年・3学期の目標についてなど家族で話をする中でたくさんのパワーを貯めてほしいと思います。そして、気持ちを新たに3学期を迎えましょう。

生徒の皆さんの活躍

学校だより No.12 において、生徒の皆さんの活躍をお知らせしましたが、結果に誤りがありましたので、正しいものを記させていただきます。また、年明けに全国大会へ出場する生徒さんがいますので紹介します。

○フィギュアスケート 入江 美友 さん (1年2組)

2021 関東選手権大会ノービスA 3位 (全国ノービス選手権大会出場権獲得)
第25回全日本ノービス選手権大会 (滋賀県開催) 12位

※入江さんは、毎日山梨県のリンクで練習をしています。朝・夕+αとたくさんの練習を積んで、この成績を収めることができました。現在は、さらに上位を目指して練習に励んでいます。全国中学校体育大会への出場も決定しました。素敵な姿を多くの人に見せてもらいたいです。

○バスケットボール 小嶋 徠聖 さん (3年3組)

第10回U15クラブバスケットボールゲームスへの出場 1月4日～ 愛知県にて
※小嶋さんは、部活動引退後も社会体育 SEAGULLS Jr. に所属し活動をしています。主力選手として県予選を勝ち抜き、全国大会の切符を獲得しました。全国の強豪と堂々と渡り合ってほしいです。

この皆さん以外にも、スキーやスピードスケート等、トップレベルでの活躍を目指している皆さんがいます。今できる努力をする中で、頑張してほしいと思います。

部活動指導をさせていただいた時に、良く言っていた言葉があります。それは、「無事これ名馬なり」です。種目によっては、けがをしなくては上手にならないと言われるものもあるようですが、多くの種目の場合、けがをすることなく日々の練習を頑張れることが大事であるように思うからです。身体のメンテナンスをしっかりと、活動に臨んでください。